

資格試験情報

資格試験等の名称を50音順に並べてあります。数字・アルファベットは前位に置きました。
掲載内容は変更になることがあります。詳細については、各実施機関にお問い合わせください。
※コース紹介p.は「通信研修総合ガイド2026年度版」の資格試験関連コースの参照ページです。

2級FP技能検定（兼AFP資格審査試験）

コース紹介 p.197

FP技能士の中級資格です。試験は日本ファイナンシャル・プランナーズ協会と金融財政事情研究会がそれぞれ実施しており、実技試験の科目が異なります。ここでは前者の検定（実技試験は資産設計提案業務）を記載しています。この2級FP技能検定に合格後、「AFP認定研修の受講・修了」し、「所定期限内に日本FP協会に登録」すると、AFP資格が取得できます。

■主な受験資格

- (1) 日本FP協会が認定するAFP認定研修を修了した者
- (2) 3級の技能検定に合格した者
- (3) 2年以上の実務経験を有する者

■試験科目

学科試験（筆記試験、CBT形式）
実技試験（筆記試験、CBT形式）

■試験地

全国各都道府県

■問い合わせ・申し込み先

(NPO)日本ファイナンシャル・プランナーズ協会
東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス5F
TEL. 03-5403-9700
<https://www.jafp.or.jp>

■受験受付

随時

■試験

随時

■受験者数/合格者数/合格率 日本FP協会の実施試験結果（2025年1月）

・学科
受験者数：21,678名 合格者数：9,634名 合格率：44.4%
・実技（資産設計提案業務）
受験者数：19,135名 合格者数：9,342名 合格率：48.8%

3級FP技能検定

コース紹介 p.197

FP技能士の入門資格です。ライフプラン、資産運用、税金、不動産、相続といった事項についての基礎知識が問われます。試験は日本ファイナンシャル・プランナーズ協会と金融財政事情研究会がそれぞれ実施しており、実技試験の科目が異なります。ここでは前者の検定（実技試験は資産設計提案業務）を記載しています。

■主な受験資格

FP業務に従事している者または従事しようとする者

■試験科目

学科試験（筆記試験、CBT形式）
実技試験（筆記試験、CBT形式）

■試験地

全国各都道府県

■問い合わせ・申し込み先

(NPO)日本ファイナンシャル・プランナーズ協会
東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス5F
TEL. 03-5403-9700
<https://www.jafp.or.jp>

■受験受付

随時

■試験

随時

■受験者数/合格者数/合格率

日本FP協会の実施試験結果（2024年10月～2025年2月）
・学科
受験者数：37,774名 合格者数：32,274名 合格率：85.4%
・実技（資産設計提案業務）
受験者数：37,078名 合格者数：31,729名 合格率：85.6%

G検定（ジェネラリスト検定）

コース紹介 p.190

G検定とは、一般社団法人日本ディープラーニング協会（JDLA）が実施する、AI・ディープラーニングの活用リテラシー習得のための検定試験です。AI・ディープラーニングについて体系的に学ぶことで、「AIに何ができて、何ができないのか」「どこにAIを活用すればよいか」「AIを活用するためには何が必要か」が理解でき、データを活用した新たな課題の発見やアイデアの創出が可能になる、デジタル施策の推進に自信が持てるようになるなど、ビジネスキャリアの可能性が飛躍的に広がります。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験時間、出題数

120分、知識問題（多肢選択式）145問程度

■試験形式

オンライン（自宅受験）

■合格率

65～70%程度

■申込期間、試験日程

年間開催スケジュールについては、必ず（一社）日本ディープラーニング協会のWebサイトにてご確認ください。

■問い合わせ・申し込み先

（一社）日本ディープラーニング協会
東京都千代田区大手町2丁目2番1号 新大手町ビル3F（xLINK内）

MOS

コース紹介 p.158・159

MOS (Microsoft Office Specialist) とは、Microsoft社が認定するMicrosoft Officeの操作に関するグローバルなパソコン操作の認定資格です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験科目

Officeのバージョンおよびソフトごとに試験科目が一般レベルと上級レベルに分けて実施され、1科目ごとに認定されます。（単科目認定）

■問い合わせ・申し込み先

MOS公式サイト-マイクロソフト オフィス スペシャリスト
（運営：（株）オデッセイ・コミュニケーションズ）
<https://mos.odyssey-com.co.jp/>

■試験

「全国一斉試験」毎月1～2回（いずれかの日曜日）
「随時試験」各試験会場が設定した日程
※試験詳細はMOS公式サイトにてご確認ください。

■受験者数（2025年8月31日現在）

累計受験者数のみ公表 5,308,580名

TOEIC®L&Rテスト

コース紹介 p.162～165

TOEIC®L&Rテストは、英語によるコミュニケーション能力を幅広く測るテストで、Listening（聞く）・Reading（読む）という2つの英語力を測定します。結果は合格・不合格の判定ではなく、トータル10～990点の「スコア」として表示されます。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験地

全国約80都市

※TOEIC®はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。

■問い合わせ・申し込み先

（一財）国際ビジネスコミュニケーション協会
IIBC試験運営センター
東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル
TEL. 03-5521-6033
<https://www.iibc-global.org>

■受験受付

試験日の約3か月～2か月前（上記問い合わせ先に確認のこと）

■試験

ほぼ毎月
（ただし、試験地によって実施月は異なります）
※回数・時期・申し込み方法など変更になる場合があります。

■受験者数/平均スコア（2024年11月公開テスト）

受験者数：19,106名 平均スコア：605.0点

■TOEIC®L&Rテストはリスニング（約45分間・100問）、リーディング（75分間・100問）、合計約2時間で200問に答えるマークシート方式の一斉客観テストです。出題形式は毎回同じで、解答はすべて問題用紙とは別の解答用紙に記入します。テストは英文のみで構成されており、英文和訳・和文英訳といった設問はありません。

インクルーシブ・コミュニケーター

コース紹介 p.83

多様な力を生み出す革新的な組織づくりに必要な要素を高めるために、多様な人が活きるチームづくり、多様な違いを力に変える環境変革、多様な力を引き出すコミュニケーションのスキルを身につける実践的な資格です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■資格認定まで

（学）産業能率大学の通信研修「インクルーシブ・コミュニケーター養成コース」修了後、認定申請をすることで認定。インクルーシブ・コミュニケーター認定状が発行されます（発行料金は無料、PDF形式でメールにて送付）。

■合格基準

レポート2回を、それぞれ60点以上で修了すること。

■問い合わせ先

（公財）日本ケアフィット共育機構
東京都千代田区神田三崎町2-2-6
TEL. 03-6261-2333
https://www.carefit.org/form/ic_contact/

衛生管理者

コース紹介 p.194

労働の衛生に関わる技術事項を管理する役割を持ち、常時50人以上の労働者を使用する事業場においては、労働者数によって所定数の衛生管理者をおくことが法律で義務づけられています。

「第1種」「第2種」は、業種区分によって分かれています。

「第1種」は、全業種が対象とされ、「第2種」は農林畜水産業、鉱業、建設業、製造業（物の加工を含む）、電気業、ガス業、水道業、熱供給業、運送業、自動車整備業、機械修理業、医療業、清掃業を除く業種が対象となります。

■主な受験資格

次のいずれかに該当する者

1. 学校教育法による大学（短期大学を含む。）または高等専門学校を卒業した者で、その後1年以上労働衛生の実務に従事した経験を有する者
2. 学校教育法による高等学校または中等教育学校を卒業した者で、その後3年以上労働衛生の実務に従事した経験を有する者
3. 船員法による衛生管理者適任証書の交付を受けた者で、その後1年以上労働衛生の実務に従事した経験を有する者
4. 10年以上労働衛生の実務に従事した経験を有する者
ほか

■試験科目

「第1種」労働衛生、労働生理、関係法令
「第2種」第1種のうち、有害業務に係るものを除く

■試験地

全国7ブロックの安全衛生技術センター及び試験場
北海道、東北、関東、中部、近畿、中国四国、九州及び東京試験場

■問い合わせ・申し込み先

（公財）安全衛生技術試験協会
東京都千代田区西神田3-8-1
千代田ファーストビル東館9F
TEL. 03-5275-1088
<https://www.exam.or.jp>

■受験受付

試験日の2か月～14日前（消印有効）

■試験

毎月1～10回 ※試験地により異なる

■受験者数/合格者数/合格率（2024年度）

第1種	受験者数：64,911名	合格者数：30,081名	合格率：46.3%
第2種	受験者数：39,262名	合格者数：19,546名	合格率：49.8%

危険物取扱者

コース紹介 p.206

引火性または発火性の物品（危険物）を一定量以上貯蔵、または取り扱う製造所・貯蔵所・取扱所では、消防法の規定により、危険物取扱者が作業を行うか、その立ち会いを受けることが義務づけられています。試験は「甲種」「乙種（第1・2・3・4・5・6類）」「丙種」に分かれています。

■主な受験資格

「甲種」

- ・大学等において化学に関する学科等を修めて卒業した者
- ・大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した者
- ・乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の者
- ・次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者
○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類
- ・修士、博士の学位を授与された者で、化学に関する事項を専攻した者

「乙種第4類」

- ・どなたでも受験できます。

■試験地

全国各都道府県

■問い合わせ・申し込み先

（一財）消防試験研究センターの各道府県支部
東京都の場合
中央試験センター
東京都渋谷区幡ヶ谷1-13-20
TEL. 03-3460-7798
<https://www.shoubo-shiken.or.jp>

■受験受付・試験

都道府県によって異なります。

■受験者数/合格者数/合格率（2024年度）

甲種	受験者数：21,257名	合格者数：7,484名	合格率：35.2%
乙種第4類	受験者数：223,846名	合格者数：71,023名	合格率：31.7%

クリンネスト® オフィス&ホーム

コース紹介 p. 200

クリンネスト®は特定非営利活動法人ハウスキーピング協会が主催する認定資格。

2級は家庭内のお掃除の考え方を身につける資格で、生活レベルでストレスなく「お掃除習慣」が身につく秘訣を学べます。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

クリンネスト®2級は、協会が認定するミニメイド・サービス(株)のミニメイドアカデミーが実施する1日(6時間程度)の講習または通信講座(受講期間6か月)を受講・修了すれば取得できます。

家庭内だけでなく、職場での活用の要素も加えた「クリンネスト®オフィス&ホーム」資格については、(学)産業能率大学の通信研修を受講し、その修了者が協会へ申請することによって取得できます。

■問い合わせ・申し込み先

(特非)ハウスキーピング協会
東京都渋谷区代々木1-45-6 代々木リーフビル4F
TEL. 03-6300-5181
<https://housekeeping.or.jp>

健康生きがいづくりアドバイザー

コース紹介 p. 199

中高年の健康生きがいづくり、特に50歳以降の都市型ビジネスパーソンの在職中とリタイア後における健康生きがいを企業や地域で専門的に支援するコンサルタントであり、コーディネーターです。

健康生きがいづくりは「与えられるものではなく自らが実現していくもの」という考え方が基本ですから、その人にとっての生きがいをクリエイティブ(創造)していくことを支援する知識と技法を身につけた専門家と言えます。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■資格認定まで

養成講座(またはeラーニング講座)→資格認定研修会→認定・登録
ただし、通信講座修了をもって、養成講座(またはeラーニング講座)が免除される(修了後1年以内)。

■問い合わせ・申し込み先

(一財)健康・生きがい開発財団
東京都文京区小石川5-2-2 わかさビル4F
TEL. 03-3818-1451
<https://ikigai-zaidan.or.jp>

■研修時期

年2〜3回

サービス接遇検定

コース紹介 p. 140

サービス接遇実務について理解を持ち、そのサービスを行うために必要な知識、技能を持っているかを測る試験で、級位には3級、2級、準1級、1級があり、それぞれの級位によって、必要とされる技能の段階に違いがあります。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■出題領域と合格基準

全級とも「理論」と「実践」に領域区分され、それぞれの得点が60%以上で合格。

1級は筆記試験と面接試験の合格が必要。

準1級は2級試験と準1級面接試験の合格が必要。

■出題形式

1級：記述問題 2級・3級：マークシート方式と記述問題

■試験地

全国各地

■問い合わせ・申し込み先

(公財)実務技能検定協会
東京都新宿区高田馬場1-4-15
TEL. 03-3200-6675

■受験受付

試験日の約2か月〜1か月前

■試験

6月、11月、2月(2級・3級のみ)

■受験者数/合格者数/合格率(2024年11月)

2級 受験者数：4,806名 合格者数：4,111名 合格率：85.5%

3級 受験者数：9,137名 合格者数：6,069名 合格率：66.4%

色彩活用パーソナルカラー検定/パーソナルカラー活用サポーター入門資格

コース紹介 p. 202

パーソナルカラーは、「自分に似合う色」を理論的に分析してビジネス上の信頼・好印象につなげるカラーコーディネート手法です。

色彩活用パーソナルカラー検定はその活用スキルを身につける能力を問う検定で、3級・2級・1級に分かれ、(一社)日本カラーコーディネーター協会が主催しています。

3級では「自分ブランディング」、2級ではファッション、美容、ブライダルなどでの「アドバイス」、1級では色で新しいビジネスモデルを作る「コンサルタント」の各スキルを身につけます。

(学)産業能率大学の通信研修を受講・修了して協会へ申請することで取得できる「パーソナルカラー活用サポーター入門」資格は、3級の下入門レベルに相当するもので、パーソナルカラーの基礎や個性を活かすカラーコーディネートのヒントを身につける資格です。

■主な受験資格

1級を除き、どなたでも受験できます。

1級は、2級の取得が条件です。

「色彩活用パーソナルカラー検定3級」の例

■試験時間、試験形式

60分/CBT方式(コンピュータ受験)

■試験内容

パーソナルカラーの基礎と色彩学(パーソナルカラーとは何か/似合う色の見つけ方などの基礎知識/似合う色を使った自己表現方法)

■試験地

全国の指定テストセンター

■問い合わせ・申し込み先

(一社)日本カラーコーディネーター協会
東京都渋谷区代々木1-25-5 BIZ SMART代々木 227号室
TEL. 03-3463-8566
<https://www.j-color.or.jp>

■試験

通年実施

■合格率 「色彩活用パーソナルカラー検定3級」の例

(2023年度) 合格率：84.74%(CBT方式) 合格基準：満点の70%前後

色彩検定

コース紹介 p. 202

1級から3級に分かれており、色のスペシャリストとしてあらゆる分野のニーズに対応できる、色彩に関する知識と技能を認定します。文部科学省後援の「技能検定」です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験内容

「1級」 色彩と文化、色彩調和論、光と色、色の表示、色彩の実務、他
「2級」 生活と色、光と色、色の表示、色彩調和、配色イメージ、他
「3級」 色のはたらき、光と色、色の表示、インテリア、配色イメージ、ファッション、他

■試験地

各都道府県の主要都市

■問い合わせ・申し込み先

(公社)色彩検定協会
東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテル本館6F
TEL. 03-5510-3737
<https://www.aft.or.jp>

■受験受付

4月上旬〜5月中旬、8月上旬〜10月上旬

■試験

「2・3級」 6月下旬(日曜)
「1・2・3級」 11月上旬(日曜)
1級の2次試験は12月中旬(日曜)

■志願者数/合格率(2024年度)

1級 志願者数：2,456名 合格率：41.8%

2級 志願者数：15,308名 合格率：69.1%

3級 志願者数：27,192名 合格率：74.7%

シニアフードアドバイザー

コース紹介 p. 205

いくつになっても食事を口から楽しんでいただくために、食形態が落ちないようにサポートすることを目指し、高齢者の食に対する知識と理解を深めます。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■資格認定まで

(学)産業能率大学の通信研修「シニアフードアドバイザーコース」修了をもって資格認定となります。後日、認定状が発行されます。

■合格基準

レポート2回(各25問)を、それぞれ60点以上で修了すること。

■問い合わせ先

(一社)ケアフィット推進機構
東京都千代田区神田三崎町2-13-5
TEL. 03-6261-2339
https://www.carefit.jp/form/sfa_contact/

■受験者数/合格率 (2024年度)

受験者数: 約300名 合格率: 約90%

社会保険労務士

コース紹介 p. 195

社会保険(労災保険、雇用保険、健康保険、厚生年金保険等)の手続きを代行し、労務管理のアドバイスをしたり、帳簿書類の作成を行う社会保険と労務管理の専門家です。試験は法律の条文とその適用の理解が中心です。現行法では、原則として、従業員を雇うすべての企業で社会保険への加入が義務づけられており、社会保険労務士の需要は高まっています。

■主な受験資格

次のいずれかに該当する者
(主なもの)

- ①大学の一般教養科目の修了者、短期大学、高等専門学校の卒業生またはそれと同等の者
- ②司法試験予備試験または高等試験予備試験の合格者
- ③労働社会保険諸法令関係の業務に3年以上従事した者
- ④行政書士となる資格を有する者
- ⑤公務員等で行政業務に通算3年以上従事した者
- ⑥前記①の学校等以外で、厚生労働大臣が認めた学校等を卒業または所定の課程を修了した者 ほか

■試験科目

労働基準法及び労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、雇用保険法、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、健康保険法、厚生年金保険法、国民年金法、労務管理その他の労働及び社会保険に関する一般常識

■試験地

北海道、宮城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、香川県、福岡県、熊本県、沖縄県

■問い合わせ・申し込み先

全国社会保険労務士会連合会 試験センター
東京都中央区日本橋本石町3-2-12 社会保険労務士会館5F
TEL. 03-6225-4880
<https://www.sharosi-siken.or.jp>

■受験受付

4月中旬～5月下旬

■試験

8月下旬

■受験者数/合格者数/合格率 (2024年度)

受験者数: 43,174名 合格者数: 2,974名 合格率: 6.9%

ジュエリーコーディネーター検定

コース紹介 p. 203

「小売店などでジュエリーに関する消費者の相談などに十分答えられる、ジュエリーに関する知識を持った人材を数多く育成し、ジュエリー産業全体のレベルアップと健全な発展を図り、消費者を保護する」目的で実施される試験で、3級から1級までの3段階に分かれています。

■主な受験資格

3級は学歴・年齢・性別・国籍に制限はありません。
2級は3級資格登録者だけになります。
1級は2級資格登録者だけになります。
日本国内に連絡可能な住所があること。

■試験地

3月試験: 札幌、仙台、東京、甲府、名古屋、大阪、広島、福岡
8月試験: 東京、大阪、名古屋、福岡、仙台、那覇

■問い合わせ・申し込み先

(一社)日本ジュエリー協会
東京都台東区東上野2-23-25
TEL. 03-3835-8567
<https://jja.ne.jp>

■受験受付

「1・2・3級」5月上旬～6月上旬
「3級」12月上旬～1月上旬

■試験

「1・2・3級」8月上旬
「3級」3月上旬

■受験者数/合格者数/合格率

2級	受験者数: 237名	合格者数: 134名	合格率: 56.54% (2024年8月)
3級	受験者数: 687名	合格者数: 629名	合格率: 91.56% (2024年8月)
	受験者数: 751名	合格者数: 610名	合格率: 81.23% (2025年3月)

准サービス介助士・サービス介助士

コース紹介 p. 204

高齢化率が29%を超え、また、「障害者差別解消法」などの法令整備などにより、高齢者・障害者が外出し利用しやすい企業サービスがより重要になってきています。

そして超高齢社会の現代は加齢による心身機能の変化は誰にでも関わることであるものです。加齢や障害を自分事としてとらえ、相手の立場にたった対応や企画ができるように、サービス介助士の学習では知識・対話・実践から“心のバリアフリー”を体現します。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■資格認定まで

「准サービス介助士」
(学)産業能率大学の通信研修「准サービス介助士講座」の修了をもって、資格認定となります。後日、認定状が発行されます。

「サービス介助士」

(学)産業能率大学の通信研修「サービス介助士受験基礎講座」修了後、実技講習(2日間あるいはオンライン講座+1日、有料)を受講し、検定試験(実技講習の最後に実施)に合格(70点以上/100点)することで認定。

■問い合わせ先

(公財)日本ケアフィット共育機構
東京都千代田区神田三崎町2-2-6
TEL. 03-6261-2333
<https://www.carefit.org/form/contact/>

■受験受付

毎月

■試験地

東京/名古屋/大阪は定期開催
その他全国各地で不定期開催
(詳しくは機構にお問い合わせください)

■受験者数/合格率 (2024年度)

「サービス介助士」受験者数: 約11,800名 合格率: 約90%

准防災介助士

コース紹介 p. 205

准防災介助士は、「共助マインドと、身近な危険からの予防、介助、応急手当、搬送等の知識を身につけており、とっさの時に的確な対処が素早くできるための知識を持った人」を認定する資格です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■資格認定まで

(学)産業能率大学の通信研修「准防災介助士講座」の修了をもって、資格認定となります。後日、認定状が発行されます。

■合格基準

レポート2種(各50問)を、それぞれ60点以上で修了すること。

■問い合わせ先

(一社)ケアフィット推進機構
東京都千代田区神田三崎町2-13-5
TEL. 03-6261-2339
https://www.carefit.jp/form/bousai_associate_contact/

■受験者数/合格率 (2024年度)

受験者数: 約500名 合格率: 約90%

情報処理安全確保支援士

コース紹介 p.192

サイバー攻撃の急激な増加により、企業などにおけるサイバーセキュリティ対策の重要性が高まる一方、サイバーセキュリティ対策を担う実践的な能力を有する人材は不足しています。

そこで、サイバーセキュリティに関する実践的な知識・技能を有する専門人材の育成と確保を目指して、国家資格「情報処理安全確保支援士」制度が創設されました。

「情報処理安全確保支援士」はサイバーセキュリティに関する専門的な知識・技能を活用して企業や組織における安全な情報システムの企画・設計・開発・運用を支援し、サイバーセキュリティ対策の調査・分析・評価やその結果に基づく指導・助言を行う者を養成する試験です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■情報処理安全確保支援士の出題範囲

- (1)情報セキュリティシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守に関すること
- (2)情報セキュリティの運用に関すること
- (3)情報セキュリティ技術に関すること
- (4)開発の管理に関すること
- (5)情報セキュリティ関連の法的要求事項などに関すること

■問い合わせ・申し込み先

(独)情報処理推進機構 デジタル人材センター 国家資格・試験部
東京都文京区駒込2-28-8
文京グリーンコートセンターオフィス15F
TEL. 03-5978-7600
<https://www.jitec.ipa.go.jp/>
※ホームページ内の問い合わせフォームを利用

■試験

2026年度からC B T方式に移行予定

■受験者数/合格者数/合格率 (2025年度春期)

受験者数: 16,526名 合格者数: 3,134名 合格率: 19.0%

情報処理技術者【I Tパスポート試験】

コース紹介 p.193

職業人として共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識を持ち、情報機器及びシステムの把握や担当業務の遂行及びシステム化を推進する入門的な試験(レベル1)です。

2011年11月からC B T(Computer Based Testing)方式を導入。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■出題範囲

試験は2時間弱の多肢選択式のための試験で、ストラテジ(戦略)系、マネジメント(管理)系、テクノロジー(技術)系の3つの分野から基礎的な知識を幅広く出題されます。
3つの分野ごとの基準点をクリアし、かつ3分野の合計点が一定の基準に達した場合に合格とする。

■問い合わせ・申し込み先

(独)情報処理推進機構 I Tパスポート試験コールセンター
東京都文京区本駒込2-28-8
文京グリーンコートセンターオフィス15F
TEL. 03-6631-0608
<https://www3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/index.html>

■試験

C B T(Computer Based Testing)化により、受験者が都合のよい試験日・会場を選択して受験することが可能になりました。
試験会場は、全国47都道府県に1か所以上設置予定。
試験は随時開催。ただし試験会場ごとに実施日は異なります。

■受験者数/合格者数/合格率 (2024年度)

受験者数: 273,905名 合格者数: 134,617名 合格率: 49.1%

情報処理技術者【情報セキュリティマネジメント】

コース紹介 p.193

情報セキュリティマネジメント試験は、情報セキュリティマネジメントの計画・運用・評価・改善を通じて組織の情報セキュリティ確保に貢献し、脅威から継続的に組織を守るための基本的なスキルを認定する試験(レベル2)です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■出題範囲

情報セキュリティの考え方ははじめ、情報セキュリティ管理の実践規範、各種対策、情報セキュリティ関連法規などに加えて、ケーススタディーによる出題を通して、情報セキュリティ管理の実践力が問われます。

■問い合わせ・申し込み先

(独)情報処理推進機構 デジタル人材センター 国家資格・試験部
東京都文京区本駒込2-28-8
文京グリーンコートセンターオフィス15F
TEL. 03-5978-7600
<https://www.jitec.ipa.go.jp/>
※ホームページ内の問い合わせフォームを利用

■試験方式

C B T方式により随時実施

■受験者数/合格者数/合格率 (2024年度)

受験者数: 41,667名 合格者数: 28,731名 合格率: 69.0%

情報処理技術者【基本情報技術者試験】

コース紹介 p.193

高度I T人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、上位者の指導の下に、情報技術を活用した戦略立案、またはシステムの設計・開発・インテグレーションによって信頼性・生産性の高いシステムを構築・運用する「基礎的知識・技能」の試験(レベル2)です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■出題範囲

テクノロジー(技術)系のみならず、マネジメント(管理)系及びストラテジ(戦略)系の分野まで幅広くカバーした問題が出題されます。
新しい試験では、開発系の技術者ばかりでなく、基本戦略系やユーザ側の人材も対象としており、従来の試験にあったプログラム言語を「表計算」で受験することもできるなどの配慮がされています。

■問い合わせ・申し込み先

(独)情報処理推進機構 デジタル人材センター 国家資格・試験部
東京都文京区本駒込2-28-8
文京グリーンコートセンターオフィス15F
TEL. 03-5978-7600
<https://www.jitec.ipa.go.jp/>
※ホームページ内の問い合わせフォームを利用

■試験方式

C B T方式により随時実施

■受験者数/合格者数/合格率 (2024年度)

受験者数: 133,732名 合格者数: 54,501名 合格率: 40.8%

情報処理技術者【応用情報技術者試験】

コース紹介 p.193

高度I T人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、それに向けた方向性を確立していくミドルレベル(レベル3)の試験です。
独力で、情報技術を活用した戦略の立案、またはシステムの設計・開発・インテグレーションによって、信頼性・生産性の高いシステムを構築・運用する役割を担います。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■出題範囲

テクノロジー(技術)系のみならず、マネジメント(管理)系及びストラテジ(戦略)系の分野まで幅広くカバーした問題が出題されます。
旧ソフトウェア開発技術者の試験分野に加え、ストラテジ系の科目が追加され、基本戦略系人材、ソリューション系人材の受験者が、それぞれ自身の担当業務や専門分野の方向性に応じて問題を選択できるようになりました。

■問い合わせ・申し込み先

(独)情報処理推進機構 デジタル人材センター 国家資格・試験部
東京都文京区本駒込2-28-8
文京グリーンコートセンターオフィス15F
TEL. 03-5978-7600
<https://www.jitec.ipa.go.jp/>
※ホームページ内の問い合わせフォームを利用

■試験方式

2026年度からC B T方式に移行予定

■受験者数/合格者数/合格率 (2025年度春期)

受験者数: 38,663名 合格者数: 8,527名 合格率: 22.1%

食生活アドバイザー®

コース紹介 p.203

食品加工、流通・サービス、学校、医療、福祉・介護、そして食育と、食生活にかかわる問題は多岐にわたり、消費者の関心も高まっています。

食生活アドバイザー®は、広い視野に立って食生活をトータルに捉え、健康な生活を送るための提案ができる、食全般のスペシャリストです。

■主な受験資格

3級2級については受験の制限はなく、食生活に興味のある方ならどなたでも受験できます。

■出題範囲

3級：食を育むことを生活の視点から『意識』し、正確で幅広い『知識』を持ち、食生活に活かすための『見識』を備えていく食と生活の食育知識レベル

(科目) 体を育もう、知を育もう、徳を育もう、才を育もう

2級：企業と生活者のパイプ役となり、食と生活を賢く活かしながらビジネスの視点も考えていく食生活の実践知識レベル

(科目) ウエルネス上手になろう、もてなし上手になろう、買い物上手になろう、段取り上手になろう、生き方上手になろう、やりくり上手になろう

■出題形式

「3級」理論問題：選択問題(マークシート形式)

「2級」理論問題：選択問題(マークシート形式)

3級・2級とも90分

■試験地

札幌、仙台、さいたま、千葉、東京、横浜、新潟、金沢、静岡、名古屋、大阪、神戸、広島、福岡

*試験地は変更の場合があります。

■問い合わせ・申し込み先

(一社)FLAネットワーク協会

食生活アドバイザー検定事務局

TEL. 0120-86-3593

<https://flanet.jp>

■受験受付

スケジュールにつきましては、必ず協会HPなどでご確認ください。

■試験

6月第4日曜日、11月第4日曜日

■受験者数/合格者数/合格率 (2024年度)

2級 受験者数：3,344名 合格者数：1,096名 合格率：32.8%

3級 受験者数：5,411名 合格者数：3,167名 合格率：58.5%

生産士

コース紹介 p.146・147

生産士は1～4級の4つの資格について(学)産業能率大学が認定するものです。各級の認定基準は以下のとおりです。

1級：設計から製造までの一貫した生産管理ができる

2級：調達から製造までの一貫した製造管理ができる

3級：製造活動を構成する作業職場の管理ができる

4級：作業活動の管理ができる

■主な受験資格

受験対象級に関して(学)産業能率大学が実施する生産士1級～基本の通信講座を修了後、3年以内が条件。

■試験科目

各級の通信講座4科目

■試験地・試験日

企業内実施(随時)

■受験者数/合格者数/合格率 (2024年度)

1級 受験者数：102名 合格者数：61名 合格率：59.8%

2級 受験者数：307名 合格者数：187名 合格率：60.9%

3級 受験者数：427名 合格者数：276名 合格率：64.6%

4級 受験者数：146名 合格者数：128名 合格率：87.7%

生成A I パスポート試験

コース紹介 p.191

生成A I パスポートは、生成A I リスクを予防する日本最大級(※)の資格試験です。

※2025年3月時点で発表されている生成A I 関連の資格試験や検定の受験者数に基づく

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験時間、試験形式

60分 オンライン(ＩＢＴ方式)

■試験内容

生成A I 活用普及協会のHPにて公開のシラバスから出題。

■問い合わせ・申し込み先

(一社)生成A I 活用普及協会

東京都港区新橋3-11-8-403

<https://guga.or.jp>

■受験者数/合格率 (2024年度)

受験者数：16,161名 合格率：77.4%

整理収納アドバイザー® オフィス&ホーム

コース紹介 p.200

整理収納アドバイザー®は特定非営利活動法人ハウスキーピング協会が主催する認定資格。

2級は、基本的な整理の考え方、具体的な整理の方法、実践的な収納のコツを事例を交えて詳しく学ぶレベルで、自宅の片付けなどを自分で行うための資格です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験形式

整理収納アドバイザー®2級は、協会が認定する各団体が主催する1日(6時間程度)の講習に参加すれば、取得できます。

家庭内だけでなく、職場での活用の要素も加えた2級相当の「整理収納アドバイザー® オフィス&ホーム」資格については、(学)産業能率大学の通信研修を受講し、その修了者が協会へ申請することによって取得できます。

■問い合わせ・申し込み先

(特非)ハウスキーピング協会

東京都渋谷区代々木1-45-6 代々木リーフビル4F

TEL. 03-6300-5181

<https://housekeeping.or.jp>

宅地建物取引士

コース紹介 p.201

不動産会社で従業員5人につき1人以上の割合で置かなければならない不動産取引の専門国家資格です。単に不動産業界のみならず、不動産関連セクションをもつ一般企業や金融機関など、他業界からのニーズも高まっています。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験科目

四肢択一式筆記試験、50問

(1)民法等

(2)宅地建物取引業法

(3)法令上の制限

(4)その他関連知識

■試験地

全国各都道府県

■問い合わせ・申し込み先

(一財)不動産適正取引推進機構

東京都港区虎ノ門3-8-21 第33森ビル3F

TEL. 03-3435-8181

※各都道府県に申し込み先あり

<https://www.retio.or.jp>

■受験受付

・インターネット 7月上旬～中旬

・郵送 7月上旬～下旬

■試験

10月中旬

■受験者数/合格者数/合格率 (2024年度)

受験者数：241,436名 合格者数：44,992名 合格率：18.6%

中小企業診断士

コース紹介 p.189

中小企業診断士は、中小企業の経営課題に対応するための診断・助言を行う専門家です。法律上の国家資格として、「中小企業支援法」第11条に基づき、経済産業大臣が登録します。中小企業基本法では、中小企業者が経営資源を確保するための業務に従事する者(公的支援業務に限らず、民間で活躍している経営コンサルタント)として位置づけられています。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

第1次試験合格の有効期間は2年間です。(受験した年に一部科目だけに合格した場合は、科目合格とし、翌年度および翌々年度の1次試験受験の際に、受験者の申請により、当該科目が免除されます)

■試験科目

第1次試験／経済学・経済政策、財務・会計、企業経営理論、運営管理(オペレーション・マネジメント)、経営法務、経営情報システム、中小企業経営・中小企業政策
第2次試験／中小企業の診断及び助言に関する実務の事例についての筆記試験と口述試験

■試験地

札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡
(1次試験のみ実施：金沢、四国、那覇)
※実施年度により異なるため、詳細はホームページを確認してください。

■問い合わせ・申し込み先

(一社)中小企業診断協会
東京都中央区銀座1-14-11 銀松ビル5F
TEL. 03-3563-0851
<https://www.j-smeca.jp>

■受験受付

〔1次〕4月下旬～5月下旬
〔2次〕9月上旬～9月下旬

■第1次試験

8月上旬の2日間

■第2次試験

筆記試験 10月下旬
口述試験 1月下旬

■受験者数/合格率(2024年度)

第1次試験 受験者数：18,209名 合格率：27.5%
第2次試験 受験者数：8,119名 合格率：18.7%

通関士

コース紹介 p.205

通関士は、財務省認定の国家資格です。

主な業務は、①通関手続きの代理②不服申立ての代理③主張・陳述の代行④通関書類の作成代行などがあります。

通関士は、通関業者に所属し通関業務に携わりますが、通関業者といっても専業の会社はほとんどなく、倉庫会社や運送会社が兼業しているケースが多いのが現状です。また、通関業者が通関業を営むには、「原則として営業所ごとに1名以上の通関士を置かなければならない」ということが義務づけられています。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験科目

通関業法／関税法、関税定率法、その他／通関書類の作成要領、その他通関手続の実務
①各試験ともマークシート方式
②出題形式は択一式、選択式と計算式

■試験地

北海道、宮城、東京、神奈川、新潟、静岡、愛知、大阪、兵庫、広島、福岡、熊本、沖縄

■問い合わせ・申し込み先

試験実施地の各税関にお問い合わせください。
<https://www.customs.go.jp>

■受験受付

7月下旬～8月上旬
必ず税関のHP等でご確認ください。

■試験

例年10月上旬
必ず税関のHP等でご確認ください。

■受験者数/合格者数/合格率(2024年度)

受験者数：6,135名 合格者数：759名 合格率：12.4%

データサイエンティスト検定™リテラシーレベル(DS検定®★)

コース紹介 p.190

『データサイエンティスト検定 リテラシーレベル』(略称：DS検定®)とは、アシスタント・データサイエンティスト(見習いレベル)と数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアムが公開している数理・データサイエンス・AI(リテラシーレベル)におけるモデルカリキュラムを総合し、実務能力と知識を有することを証明する試験です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■問い合わせ・申し込み先

(一社)データサイエンティスト協会
<https://www.datascientist.or.jp/>

■試験形式

選択式問題(CBT方式試験)

■試験時間、出題数

100分、100問

■合格水準

正答率 約77%

■受験者数/合格率(2025年3月)

受験者数：約2,720名 合格率：約44.0%

統計検定

コース紹介 p.199

統計検定は統計に関する知識や活用力を評価する全国統一試験です。総務省の後援のもとに、(一社)日本統計学会が認定し、(一財)統計質保証推進協会が試験を実施している民間の検定試験です。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■統計検定3級の出題範囲

- (1)基本的な用語や概念の定義を問う問題(統計リテラシー)
- (2)用語の基本的な解釈や2つ以上の用語や概念の関連性を問う問題(統計的推論)
- (3)具体的な文脈に基づいて統計の活用を問う問題(統計的思考)

■問い合わせ・申し込み先

(一財)統計質保証推進協会
東京都千代田区神田神保町3-6
<https://www.toukei-kentei.jp>

■試験形式

4～5肢選択問題(CBT方式試験)
問題数：30問程度、試験時間：60分

■合格水準

100点満点で、65点以上

日商簿記検定

コース紹介 p.198

日本商工会議所が実施する簿記検定です。

「3級」は基本的な商業簿記を修得し、小規模企業における企業活動や会計実務を踏まえ、経理関連書類の適切な処理を行うために求められるレベルとされています。

「2級」は経営管理に役立つ知識として、企業から最も求められる資格の一つとされ、高度な商業簿記・工業簿記（原価計算を含む）を修得し、財務諸表の数字から経営内容を把握できるなど、企業活動や会計実務を踏まえ適切な処理や分析を行うために求められるレベルです。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■問い合わせ先

日本商工会議所 検定情報ダイヤル TEL. 050-5541-8600
または各地商工会議所

■受験受付

「2・3級」…4月下旬、10月上旬、1月中旬

■試験

「2・3級」…6月中旬、11月中旬、2月下旬

※上記は、年3回実施のペーパー試験（統一試験方式）による試験日です。2020年12月から、ペーパー試験に加え、随時実施の「ネット試験方式」が導入されました。詳細は日本商工会議所Webサイトをご確認ください。

※東京商工会議所実施の2級・3級試験において、2023年4月からネット試験のみとなりました。他商工会議所については、各商工会議所のWebサイトにてご確認ください。

■受験者数/合格率

2級

受験者数： 5,383名 合格率：22.2%（2025年6月 統一試験）

受験者数：124,429名 合格率：35.7%（2024年4月～2025年3月ネット試験）

3級

受験者数： 18,935名 合格率：42.4%（2025年6月 統一試験）

受験者数：254,433名 合格率：38.6%（2024年4月～2025年3月ネット試験）

日本漢字能力検定（漢検）

コース紹介 p.205

漢字（熟語を含む）の読み書きをはじめ、対義語、類義語、同音異字、同訓異字、部首、筆順、画数、送りかな、誤字訂正、熟語の構成などが出題されます。漢字を「読む」「書く」力のみならず、漢字の意味を理解して文章の中で適切に使用する能力を測定します。受験級は1級、準1級、2級、準2級～10級の12段階に分かれています。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験科目

〔2級〕常用漢字すべて（2136字）

■試験地

全国主要都市

■問い合わせ先

（公財）日本漢字能力検定協会 お問い合わせ窓口
TEL. 0120-509-315
月～金 9：00～17：00
（祝日・お盆・年末年始を除く）
<https://www.kanken.or.jp/kanken/>

■受験受付

漢検ホームページを参照

■試験

年3回（6月、10月、2月）

2～7級はC B T方式の受験も可能

■受験者数/合格者数/合格率（2025年2月）

2級 受験者数：34,775名 合格者数：11,182名 合格率：32.2%

認知症介助士

コース紹介 p.204

スーパー、専門店、百貨店、ホテル、レストラン等の商業施設や、銀行等の金融機関、鉄道会社、バス会社、航空会社等の公共交通機関、郵便局や行政機関の窓口など、すべてのフロントライン業務で、認知症と思われるお客様に気づき、適切な対応を行います。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■資格認定まで

（学）産業能率大学の通信研修「認知症介助士講座」修了をもって、資格認定となります。後日、認定状・認定証・バッジが送付されます。

■試験形式

30問（三肢択一方式）／40分

■合格基準

1問1点の30点満点、21点以上合格

■問い合わせ先

（公財）日本ケアフィット共育機構
東京都千代田区神田三崎町2-2-6
TEL. 03-6261-2333
https://www.carefit.org/form/dementia_contact/

■試験

随時（詳しくは機構にお問い合わせください）

■受験者数/合格率（2024年度）

受験者数：約6,000名 合格率：約90%

ビジネス実務法務検定試験®

コース紹介 p.188

ビジネス社会に必要な法的センスとは、担当業務に潜むリスクを察知する能力、専門家のアドバイスを理解し職務に活かせる能力です。ビジネス実務法務検定は、そのための基礎になる実践的な法律知識を体系的かつ効率的に修得することができるシステムです。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■出題範囲

「1級」論述式 共通問題（2問必須）、選択問題（4問中2問選択）

「2級」企業取引・契約にかかわる法務、企業財産の管理と法務、企業間取引にかかわる法規制、消費者との取引にかかわる法規制、情報の管理と活用にかかわる法規制、デジタル社会と法律、広告・表示等に関する法規制、金融・証券業等に関する法規制、債権の担保、債権の回収、債務者の倒産への対応、法的紛争等の予防と対応、株式会社の組織と運営、企業と従業員の関係、企業活動と地域社会・行政等とのかわり、国際法務（涉外法務）

「3級」ビジネス実務法務の法体系、企業取引の法務、企業財産の管理と法律、企業活動に関する法規制、債権の管理と回収、企業と会社のしくみ、企業と従業員の関係、ビジネスに関連する家族法

■試験地

全国各地で実施
詳しくは東京商工会議所のホームページ（検定試験情報）を参照

■問い合わせ・申し込み先

東京商工会議所 検定センター
東京都千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル
<https://kentei.tokyo-cci.or.jp/houmu/>
または主催商工会議所

■試験方式

1級：

年1回、所定の日時

C B T（各地のテストセンターにおいて、備え付けのパソコンで受験する試験方式）

2級・3級：

年2回（第1シーズン・第2シーズン）、各一定期間

I B T（受験者自身のパソコン・インターネット環境を利用し、受験する試験方式）

C B T（各地のテストセンターにおいて、備え付けのパソコンで受験する試験方式）

■受験者数/合格者数/合格率（2024年度）

1級 受験者数： 445名 合格者数： 74名 合格率：16.6%

2級 受験者数：12,040名 合格者数： 4,587名 合格率：38.1%

3級 受験者数：17,623名 合格者数： 7,669名 合格率：43.5%

ビジネスマネジャー検定試験®

コース紹介 p.188

東京商工会議所の検定資格です。

マネジャーはマネジメントに関する総合知識を身につけることが不可欠で、成果<アウトプット>を出し続けるためには、マネジメント知識を継続して習得<インプット>しなくてはなりません。

ビジネスマネジャー検定試験®は、マネジャーとして活躍が期待されるビジネスパーソンに対し、その土台づくりのサポートを目的とし、「あらゆるマネジャーが共通して身につけておくべき重要な基礎知識」を効率的に習得する機会を提供します。

■関連制度

ビジネスマネジャー検定試験®のほか、マネジメント知識の習得度をWEBで客観的に測定できる診断ツールとして、東京商工会議所主催のビジネスマネジャーBasic Test®があります。インターネット環境さえあれば、24時間365日いつでも好きな時間に好きな場所から受験することが可能です。ビジネスマネジャーBasic Test®では、合格判定ではなく得点率に基づくスコア制が採用されています。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験科目

公式テキストの掲載内容と、それを理解したうえでの応用力を問います。出題範囲は、基本的に公式テキストに準じ、1. マネジャーの役割と心構え、2. 人と組織のマネジメント、3. 業務のマネジメント、4. リスクのマネジメントですが、最新の時事問題などからも出題する場合があります。

■合格基準

70点以上

■試験地

全国各地で実施

詳しくは東京商工会議所のホームページ（検定試験情報）を参照

■問い合わせ・申し込み先

東京商工会議所 検定試験情報

<https://kentei.tokyo-cci.or.jp/bijimane/>

■試験方式

年2回（第1シーズン・第2シーズン）、各一定期間

I B T（受験者自身のパソコン・インターネット環境を利用し、受験する試験方式）

C B T（各地のテストセンターにおいて、備え付けのパソコンで受験する試験方式）

■受験者数/合格者数/合格率（2024年度）

受験者数：11,714名 合格者数：3,779名 合格率：32.3%

品質管理検定®3級・2級

コース紹介 p.199

品質管理検定®(QC検定®)とは、企業などにおいて必要な品質管理に関する知識をどの程度持っているかを客観的に評価する資格試験です。

企業においてどのような仕事をしているか、その仕事において品質管理、改善を実施するレベルはどれくらいか、などにより4つの級があります。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験内容

3級・2級とも、

・出題を手法分野・実践分野に分類し、各分野おおむね50%以上

・総合得点おおむね70%以上

■試験地

全国44都市

■問い合わせ・申し込み先

(一財)日本規格協会 QC検定®センター

TEL. 050-1742-6445

<https://www.jsa.or.jp>

■試験

2級 9月、3月の年2回実施

3級 C B T方式（随時実施）

■受験者数/合格率（2024年度）

2級 受験者数：16,609名 合格率：29.5%

3級 受験者数：47,470名 合格率：51.8%

※QC検定®・品質管理検定®は、一般財団法人日本規格協会の登録商標です。

物流技術管理士補

コース紹介 p.145

ロジスティクスの生産性向上による外部不経済の克服等を目指して設立された（公社）日本ロジスティクスシステム協会が認定する資格です。

同協会が主催する集合またはオンライン形式の資格認定コースを受講・修了することで資格が授与されます。

■主な受講資格・条件

指定の講座や通信研修などによってロジスティクスの基礎知識を習得された方が対象です。

詳しくは協会のホームページをご覧ください。

<https://www1.logistics.or.jp/education/schooling.html>

■問い合わせ・申し込み先

(公社)日本ロジスティクスシステム協会

東京都港区海岸1-15-1 スズエビエディウム3F

<https://www1.logistics.or.jp>

E-mail: shien@logistics.or.jp

■受講受付

参加申し込みは先着順、定員になり次第終了となります。

詳細は左記問い合わせ先にてご確認ください。

■資格認定コースの開催

上期・下期の年2回開催。講義日数は各回とも2日間

■受講者数/合格者数/合格率

第1回(2024年9月開催) 受講者数：56名 合格者数：56名 合格率：100.0%

第2回(2025年2月開催) 受講者数：58名 合格者数：57名 合格率：98.3%

メンタルヘルス・マネジメント検定

コース紹介 p.196

働く人たちの「心の健康管理(メンタルヘルス・マネジメント)」への関心が高まっています。大阪商工会議所が主催するこの検定試験は、人事労務管理の観点と心の病を未然に防ぎ、健康を増進することに重きを置き、企業・団体内の各階層の方々に必要なメンタルヘルス対策の知識・技術・態度を習得していただくためのものです。

「I種(マスターコース)」は社内のメンタルヘルス対策を推進する人事労務担当・管理者、経営幹部の方、「II種(ラインケアコース)」は部門内や部下のメンタルヘルス対策を推進する管理職・管理監督者の方、「III種(セルフケアコース)」は自らのメンタルヘルス対策を推進する一般社員・新入社員の方を、それぞれ対象としています。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■試験地

札幌、仙台、さいたま、千葉、東京、横浜、新潟、浜松、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、高松、福岡

■問い合わせ・申し込み先

大阪商工会議所

メンタルヘルス・マネジメント検定試験センター

TEL. 06-6944-6141

<https://www.mental-health.ne.jp>

■受験受付

「I・II・III種」8月下旬～9月下旬

「II・III種」1月上旬～2月上旬

■試験

「I・II・III種」11月上旬

「II・III種」3月中旬

■受験者数/合格率

I種 受験者数：1,731名 合格率：20.9%（2024年11月）

II種 受験者数：12,745名 合格率：54.8%（2025年3月）

III種 受験者数：5,341名 合格率：77.8%（2025年3月）

薬膳・漢方検定

コース紹介 p.183

漢方の基本的な知識と、私たちの生活に応用されている考え方、薬膳の基本的な知識と代表的な食材の特徴について問う検定です。
(一社)日本漢方養生学協会が主催、薬日本堂(株)が協力・監修しています。

■主な受験資格

どなたでも受験できます。

■出題数・解答形式

100問(四肢択一方式)

■試験地

東京／名古屋／大阪 予定
自宅からのオンライン受験

■問い合わせ・申し込み先

薬膳・漢方検定運営事務局

TEL. 03-6625-3529

(平日10:00~17:00)

<https://www.kentei-uketsuke.com/yakuzen-kampo/>

■試験

年2回 予定

* 試験地・実施回数・時期などは変更になる可能性があります。

■合格率

合格率：累計94% 合格基準：正答率おおむね70%

和食検定

コース紹介 p.184

日本の食文化を正しく理解し、正しく伝えるための基礎知識の普及と、和の食文化の継承・発信のために必要な専門知識と実務知識の理解度を測るための筆記試験です。初級、基本、実務の3つのレベルがあり、その正解率によって、初級レベルは1級、2級、3級、基本レベルと実務レベルは1級と2級の認定をそれぞれ受けることができます。

[初級レベル] 和食の初歩的な知識を持ち、身近な慣習や食習慣などの意味合いを理解することで、和食文化を大切にする気持ちや継承に向けた意識を持っている。合格基準：60%以上(正解率に応じて級を認定)

[基本レベル] 日本料理の文化的背景を理解し、料理や食材の知識を持ち、料理や味の説明、お勧めができる。また、食事のマナーや器、箸など関連知識を持ち、日々の生活や接遇を通じて、和食文化への理解と関心を高める。合格基準：65%以上(正解率に応じて級を認定)

[実務レベル] 和食接遇での日々の仕事の流れを理解し、着付けの指導や、和室での見本となる振る舞いができる。また、接遇に必要な幅広い知識、売上や原価意識を持ち、接遇全般についての説明と部下の指導ができる。合格基準：65%以上(正解率に応じて級を認定)

■主な受験資格

どなたでも受験できます。ただし、実務レベルの受験には、あらかじめ基本レベルの認定(1級、2級どちらでも可)を受けている必要があります。

■出題数・解答形式

初級レベル：60分 100問(マークシート方式)

基本・実務レベル：90分 200問(マークシート方式)

■試験地

札幌・東京・大阪・名古屋・福岡(札幌と名古屋は交互に開催)予定

*変更になる場合があります。

■問い合わせ・申し込み先

(一財)日本ホテル教育センター 和食検定本部

東京都中野区東中野3-15-14

TEL. 03-3367-5663

<https://www.washokukentei.jp/>

■受験受付

試験日の約2か月～1か月前

■試験

10月、2月の年2回実施

*変更になる場合があります。

■受験者数/合格者数/合格率 (2025年10月に公表されている累計)

初級レベル	受験者数：5,031名	合格者数：3,004名	合格率：59.7%
-------	-------------	-------------	-----------

基本レベル	受験者数：5,085名	合格者数：1,967名	合格率：38.7%
-------	-------------	-------------	-----------

実務レベル	受験者数：433名	合格者数：320名	合格率：73.9%
-------	-----------	-----------	-----------